



DISTRICT 2500

OBIHIRO ROTARY CLUB

方針 友情と育み地域にロータリー理念を生かそう

会長 奥原 宏

No.2991

第3309回例会

平成24年8月1日

2012-13年度国際ロータリーのテーマ 奉仕を通じて平和を

出席
報告

7月18日例会 会員総数86名(内免除会員5名)

出席者数 61名

欠席者17名
(出免5名)

メークアップ8名

(名)

■会長報告



奥原 宏 会長

7月11日の会長報告にて田中作次RI会長の生い立ちについてふれることができました。大変貧しい家庭、貧しい地方で育った田中氏の人生は、ある教師の思いやりと助けがあったおかげで完全に変わりました。その時、田中氏は物事は「自分次第」で決まるという新しい生き方を見つけたのであります。

田中氏は「私は一介のビジネスマンです。ただビジネスマンとしての長年の経験から、私は事業を成功させるには、顧客の満足を追求する以外に無いという結論に達しました。」さらに田中氏は「顧客に喜んでもらえれば、事業も成長します。そうすれば自分自身も幸せになれる。」と言い、「ロータリーのビジネスは利益の追求ではなく、平和の追求です。ですから私たちにあって報酬はお金を手に入れることではなく、自分の努力によってより良い、より平和な世界が実現するのを見届けることにある。」と言っております。

また、「平和と紛争解決は、まずは家庭で実践するべきことです。社会の最小単位は家庭ですから、そこからスタートすべきです。自分の伴侶をはじめ家族全員との平和を常に心がけていれば家族の一員としての自分を振り返る機会となり、周りに平和の模範をおのずと示すことができるでしょう。家族が平和であれば、もっと多くの人の平和へと発展していくはずですよ。」と言い、常日頃夫人を大切に、49年に及ぶ結婚生活を通し、田中氏は夫人とずっと一緒にロータリーの旅をしてきました。

■プログラム「各委員会事業計画発表」

プログラム委員会 田中 一郎 委員長

●会員増強委員会 飛岡 抗 副委員長



今年度の会員は83名のスタートとなり、年度初め3名が入会され、現在86名の会員であります。

今年度は、既存会員の皆様の人脈を生かし、推薦紹介を頂いた方々へロータリーの内容説明を丁寧に行って参ります。又退会防止策等魅力ある、仲間づくりについて、検討して行きたいと考えています。

今回の例会は、会員増強委員会のプログラムで御座いますので皆様方のご意見を早速頂き、中身の検討を進めて参ります。

また職業分類については、未充填職業を前回の木村委員長が整理して頂いておりますので、この資料を利用して頂き、加入促進を行って参りますので皆様方のご支援を宜しくお願い致します。

●社会奉仕委員会 長澤 秀行 委員長



地域に住む人々の生活の質を高め、公共に奉仕することは、私たちロータリアンの責務です。地域に住むすべての人々が、絆の大切さを実感し、自然や家畜と共生する農業を理解し、安全・安心な食物を口にすることに感謝する必要があります。

当委員会では、讃岐理事の指導を仰ぎつつ、奥原会長の方針に沿って、肩の力を抜きながら、できうる限りの奉仕活動を通じて、地域にロータリーの理念を進めたいと思います。

委員会事業としては、地域の社会福祉施設を訪問し、食の安全・安心などを考える事業を計画しています。一年間、よろしくお願ひいたします。

●新世代奉仕委員会 佐藤 幸宏 委員長



奥原年度の新世代奉仕委員会委員長を仰せつかりました佐藤です。どうぞよろしくお願いいたします。

奥原会長とは小学校で同級生として一緒に勉強をしました。ある時「ジャックと豆の木」の物語を国語で習いました。その折グループ発表の資料作りに奥原会長のお宅にお邪魔しました。おやつをごちそうになった上、豆という字を教えてもらいましたので、以来恩義を感じていました。この度の奥原会長テーマに「今こそ友情を育み・・・云々・・・」と述べられましたので、その任を断れない状況にあったことは否めません。

昔も今も昼間の出席率はあまり宜しくなく、アフターファイブにこそ実力を発揮できる性分から新世代奉仕委員会に名乗りをさせて頂きました。

ご存じのように2010年、新世代奉仕はロータリーの5つ目の新しい奉仕部門と位置付けられました。「社会に役立ち、指導的な若者を育てることは私たちの使命であり、未来への大きな投資である。」という大きな使命感を持って臨みたいと思います。

具体的にはさしあたってこの8月31日から3日間、網走で行われるライラセミナーを意義深いものにしてきたいと思ひます。

次いで、帯広5クラブで育成しているローターアクトの会と共に教え教えられるつしながら活動してみたいと思ひます。彼らはロータリアンとの交流を望んでおります。事あるごとにきめ細かな案内を皆さんに発信し、接点を作っていきたいと思ひます。

年度内3回割り当てられた担当例会も、若者の活動に焦点を当てて、皆様に発信していきたいと思ひます。

合田倫佳理事、外崎裕康副委員長、橘精三委員、大江徹委員と協力しながら一年間しっかり若者と当クラブ会員方々との架け橋に成ろうと思ひます。

どうぞ宜しくご協力、ご指導の程お願いいたします。

●ロータリー財団委員会 橋枝 篤志 委員長



今年度、ロータリー財団委員長を仰せつかりました橋枝です。

多くの会員におかれましては、何回もお聞きになっている事かとは思ひますが、新しい会員の方もありますので、ちょっとだけ財団につきまして説明をさせて頂きたいと思ひます。

まず、ロータリー財団とは何か、と言う事でありますが、ロータリー財団とは、国際ロータリーのロータリー財団でありまして、1917年、時の国際ロータリーの会長が、「世界で良いことをするために」という主旨で基金の創設を提案したことから始まり、1983年に非営利財団法人として誕生したということであります。

ロータリー財団の使命は、「ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済する事を通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにする事」であります。

財団への寄付を通じて、人々の生活向上に貢献する力を得る事が出来る事になります。

日本には、公益財団法人「ロータリー日本財団」が2010年12月に設立され、これにより当法人を通じて行うロータリー財団に対する寄付は、全て税制上の優遇措置が適用されることになっております。

また、寄付には、どんな種類があるかといいますと、

①毎年あなたも100ドルを、で皆様をお願いしております年次基金の寄付。

この年次基金の使いみちは、国際親善奨学金、地区補助金、研究グループ交換、マッチング・グラント、ロータリー平和センターなど、ロータリー財団の人道的、教育的プログラムに用途を指定せずに援助するための財源であります。

②恒久基金寄付

③用途を指定した寄付、例えばポリオ・プラス基金とかがあります。

いずれにしても会員の皆様から、気持ち良く、寄付をお願いしたいと思っておりますので、ご理解、ご協力のほど切にお願い申し上げます。

1年間、どうか宜しくお願い致します。

●米山記念奨学委員会 石神 美代 委員長

今年度、同期であります、奥原会長の下米山記念奨学委員会の委員長を仰せつかりました石神でございます。

ロータリー暦7年目にしまして初めての委員長でありまして、何分にも勉強不足で不慣れな点が多々あるかと存じますが会員の皆様方には、どうぞお手柔らかに宜しくお願い申し上げます。

活動方針、事業計画としましては、活動計画書の通りでございますが、財団法人ロータリー米山記念奨学会は、本年1月に公益法人化されまして、初年度に当たり奨学生の採用枠が850名から700名に削減されますが、この件は、先般7月25日の櫻田ガバナー公式訪問でのクラブ協議会に於いて、お話がありましたが寄付金の減少により奨学生の採用枠が減らされたという事ありますから、会員の皆様のご理解を得まして、是非宜しくお願い申し上げます。

又、事業予算としまして、このご時勢と現状を踏まえ、特別寄付では困難な事から、今年度より普通寄付を1,000円から2,000円に増額させていただく事になりました。微力ながら、この一年頑張りたいと思いますので、今後とも皆様方の御支援、御協力の程、宜しくお願い申し上げます。

●記録保存委員会 平原 隆 委員長

当委員会は1989年に特別委員会として設置されてから今日まで先輩会員諸氏が帯広ロータリー 77年間の歴史と伝統を正しく継承するために努力されてきています。

記念誌、例会記録等は最大の遺産であり、時が経つほど大きな意義を持ち、未来に繋がります。

歴代の文献、記録、資料等の散逸を防ぐことはもとより書棚等の整理整頓に加えて国際ロータリーの文献、記録、資料等の整理もして、ロータリー活動の理解と啓蒙の一助になるよう努めてまいります。

●委員会報告 新世代委員長 佐藤 幸宏 委員長

新世代奉仕委員会から3つの報告がございます

1) 帯広RACの今年度の会長若山貴弘君から就任の挨拶状が参っております。印刷の上お配りいたしましたのでご一読の程お願い申し上げます。

2) 8月19日(日曜日)、札内川河川敷におきまして第17回12時間チャリティーソフトボール大会が、帯広RAC主催にて開催されます。使い古しの切手、テレホンカード、リングブル等を募っております。お時間のある方は見学旁々ご参加ください。

3) 8月31日～9月2日、網走におきまして第32回ライラセミナーが開催されます。参加者の募集をかけておりましたが、今年は5名の参加希望者がございました。一生懸命に研修させ、9月19日の担当例会にて報告をさせていただきます。以上の3点報告させていただきます。

■会務報告

後藤 健二 幹事

①RI第2500地区 地区大会開催のご案内

<大会1日目> 日時 10月5日(金)

・記念親睦ゴルフ大会

8:00～ 北見カントリークラブ

・記念親睦パークゴルフ大会

13:00～ 北見市川東河川敷コース

<大会2日目> 日時 10月6日(土)

・登録受付 9:00～ 北見市民会館

・本会議 10:00～15:00 (12:00より1時間昼食休憩)

・基調講演 15:15～16:30

・記念懇親会 18:00～19:30 ホテルベルクラシック

<大会3日目> 日時 10月7日(日)

・登録受付 8:30～ 北見市民会館

・特別記念講演 9:00～10:30

・本会議 11:00～12:00

②帯広RC、8月15日(水)の例会は、休会と致します。

③帯広RC、移動例会開催のご案内(家族野遊会)

日時 8月26日(日) 午前10時

場所 帯広駅北多目的広場

※尚、8月29日(水)の繰上げ例会と致します。

④帯広東RC、移動例会開催のご案内(道の日清掃)

日時 8月10日(金) 午前10時

場所 帯広中央公園北側駐車場

※尚、8月14日(火)の繰上げ例会と致します。

⑤帯広西RC、夜間移動例会開催のご案内(JICA・DAY)

日時 8月11日(土) 午後7時15分

場所 ホテル日航ノースランド帯広

※尚、8月9日(木)の繰下げ例会と致します。

⑥・帯広南RC、8月13日(月)の例会は、休会と致します。

・帯広西RC、8月16日(木)の例会は、休会と致します。

・帯広北RC、8月17日(金)の例会は、休会と致します。

※8月のプログラム予定

8月8日(水)「ロータリー活動を広めるために」(会員増強委員会)

8月15日(水)「休 会」

8月22日(水)「You Tubeを利用した広報活動」(広報委員会)

講師:映像クリエーター 佐々木秀和 様

8月26日(日)「家族野遊会」10:00～

(親睦活動委員会)

※8月29日(水)の繰上げ例会

■委員会報告

・出席報告

安岡美樹夫 出席副委員長

8/1例会の報告 会員総数86名 内免除会員5名 出席者数60名

7/18例会の報告 メークアップを含む出席者数69名 出席率84.15%

・ニコニコ献金

大和田三朗 親睦委員

8/1

奥原 宏 会長

先週、櫻田ガバナーを迎えて公式訪問例会が無事に終了いたしました。ありがとうございます。

■お誕生祝い



後藤 裕弘 会員 橘 精三 会員 及川ゆかり 会員

■配偶者様お誕生祝い

森 武夫 会員 園尾 真一 会員 中島 一晃 会員



↑携帯サイトが
できました。
バーコードリー
ダーで読み込む
事ができます。

例会日/水曜日 12:30～13:30

例会会場/ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立/昭和10年3月15日 ●認証番号/3820 ●戦後再開/昭和25年12月19日

●事務局/帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行/クラブ広報

●委員長/太田 隆博・副委員長/藤森 裕康

委員/中森 保・山本昭一郎・麻生 幸雄・阿部 幹男・加藤 恭一・三浦 啓徹

●ホームページアドレス /http://www.obihiro-rc.jp